

税 労 第 62-116 号
令和 4 年 8 月 22 日

各地区本部執行委員長 殿
中 央 執 行 役 員

日本税関労働組合
中央執行委員長 倉 本 和 邦

第 62 期第 9 回中央執行委員会議事録について（送付）

このことについて、議事録を作成したので、別紙 1 のとおり送付します。

第 62 期第 9 回中央執行委員会議事録

- 1 開催日時 令和 4 年 8 月 21 日 (日) 午後 1 時から午後 5 時
- 2 開催場所 会議するなら及び各地区本部又は自宅 (ハイブリッド開催)
- 3 出席者
[中央執行委員長]
倉本和邦
[副中央執行委員長]
堀田将恵 (WEB)、齋藤雅記、原川佳也
[中央書記局]
村岡和弥 (書記次長)
[中央執行委員]
武田靖、三浦慎也、太田美菜 (WEB)、秋山浩一、佐藤裕一、脇中啓之 (WEB)、長谷川兼史郎 (WEB)、浦中篤 (WEB)、福本一也 (WEB)、呉屋堯歩 (WEB)
- 4 議題
(1) 第 63 回定期大会について
(2) 中央のサーバ、HP のリニューアルについて
(3) その他
- 5 議事内容
○中央執行委員長挨拶
・お盆後でお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。今期もあと 1 か月を切りました。来月 17 日に定期大会を行いますので役割分担、議案書等の確認をさせていただきます、進めさせていただければと思っております。

(1) 第 63 回定期大会について
ア 定期大会役割分担
倉本中央執行委員長から、定期大会役割分担について今期の違いも含めて説明があり、以下のとおり確認を行った。

大会議長：東京	スロ ー ガ ン：横浜
資格審査：各地区本部 1 名	処遇改善決議文：名古屋
議事運営：神戸	公務員制度決議文：大阪
選挙管理：横浜	大 会 宣 言：神戸

イ 代議員及び中央委員数（各地本）

倉本中央執行委員長から、代議員及び中央委員数について説明があり、確認を行った。また、「第 63 回定期大会の出席予定者について」（令和 4 年 8 月 17 日付税労第 62-110 号事務連絡）において出席予定者の報告を依頼しているので、報告期限の 9 月 1 日（木）までに回報するよう確認した。

ウ 予算関係（組織対策費）

倉本中央執行委員長から、8 月 3 日（水）に行った活動費に係る持ち回り中執の結果について説明があった。函館地区本部以外は、中央提案のとおり、今期の各地区本部における活動費については、残金を中央に返金するのではなく、来期の地区本部の活動費に組込むこととした。

函館地区本部については、持ち回り中執で申し出のあった内容について、武田中執より説明があった。地本定期大会等において「活動費を毎年 500 万円中央から援助してもらっている状況（いわゆる赤字経営）であり、使わなかった分は返すのが通例」と説明していることなどの地区本部の事情から、いったん返金をし、来期改めて組織強化費として 500 万円を頂きたいとの申し出があり、中央執行委員会において了承された。来期の第 1 回中央執行委員会でも改めて承認伺いをすることとした。

エ 大会宣言、決議文について

倉本中央執行委員長から説明があった。検討結果は、以下のとおり。

- ・「大会宣言（案）」、「税関職員の処遇改善、定員確保を勝ちとる決議（案）」についてはこのまま進めることで確認した。
- ・「公平で民主的な公務員制度の確立を求める決議（案）」については、国税収入の数字、日付と大会回数を最新のものに更新する。その他意見なし。

オ 青年委員会関係（中執承認事項）

村岡書記次長から以下の 2 点について説明があり、中央執行委員会において承認された。来期青年委員長については、来期の第 1 回中央執行委員会でも改めて承認伺いをすることとした。

来期青年委員長：東京地区本部 小林 佑太朗

青年総会代表者数：函館 1 名、東京 2 名、横浜 1 名、名古屋 1 名、大阪 1 名
神戸 1 名、門司 1 名、長崎 1 名、沖縄 1 名 合計 10 名

カ 第 62 期活動経過報告

齋藤副中央執行委員長から変更箇所や趣旨について説明があり、検討を行った。検討結果は、以下のとおり。

（変更箇所）

- ・Ⅷ 国会対策（2 段落目 2 行目）

修正後)それぞれ附帯決議が、衆議院では6年連続、参議院では8年連続全会一致で
⇒事実のとおり記載することとした

キ 第63期運動方針(案)

倉本中央執行委員長から変更箇所や趣旨について説明があり、検討を行った。検討を行った結果、変更箇所はなしであった。修正については、8月24日(水)の午前までであれば可能であることから、気づいたことがあればそれまでに中央まで連絡するように確認した。

(検討にあたり出ていた話)

- ・「Ⅳ公平な処遇をめざして 5. 配置転換」の書きぶりについて、税関労組として内示の早期化は求めているのかとの質問があった。地区本部によっては、遠隔以外の内示について早期化(1か月前)を求めているところもあり、現時点において内示の早期化を運動方針に盛り込むことは難しい。税関労組としても過去に1か月前内示の要望はしておらず、遠隔地の異動者のみ先行通知を要望していた。1か月前内示を要望するかについては、来期の中央執行委員会で検討することとした。

ク 規約改正

規約改正(案)については、後日、持ち回り中執で提案することとした。

(2) 中央のサーバ、HPのリニューアルについて

- ・中央のサーバについて、現在は地本からはアクセスできないようになっている。データのバックアップ、過去の議事録の閲覧などに利用してもらう観点から、今後、中央のサーバへアクセス可能なアカウントを希望する地区本部のみ配布することを考えている。希望する地区本部は中央まで連絡するように周知があった。

(質問) データのバックアップの容量の目安はあるか

(中央) 以前、各地区本部にアンケートを取っているなのでその容量を目安としてほしい。
どのくらいバックアップしてよいか分からない場合は個別に相談してほしい。

- ・HPのリニューアルについて、現在 j.union を利用しているが、スマホ閲覧に未対応、毎月3万円のランニングコスト、アカウント数の制限、動画アップの場合は追加月額料金と問題が多いことから、上記問題を解決できるよう中央にて見直しを行っている旨の説明があった。現在、j.union でスマホ対応を行う場合の見積り、国税等が利用している業者に依頼した場合の見積り、労組でレンタルサーバーを契約してワードプレスでHPをリニューアルした場合の見積り等複数の見積りを取り、費用面以外にも操作性、セキュリティ等も考慮して検討を行っているとのこと。中央にて検討が終了次第、中央執行委員会に提案することとした。

(3) その他

ア 承認事項

- ・来期の専従予定者（倉本、齋藤、村岡）について承認された。
- ・来期の専従予定者の宿舍借上費（倉本、村岡）、引越費用（齋藤は発生せず）について、承認された。
- ・今期で専従から復職する予定の鈴木書記長の専従補償支払いについて承認された。
- ・来期も引続き中央書記局に書記を雇用すること、来期の予算に書記雇用費用を計上することについて承認された。

イ 各地区本部情勢報告

(ア) 函館

- ・定期大会 10月1日（土）午前中 中央来賓希望
- ・青年総会 10月8日（土）午前中 中央来賓希望
- ・今週、来期の役員選挙の公示をして選挙に入っている。投票ㄨ切が9月5日（月）。

(イ) 東京

- ・定期大会 10月7日（金） 倉本中央執行委員長来賓希望
- ・7月人事異動に伴うシステム関係の事務、選挙関係、定期大会の準備を行った
- ・7月の人事異動で財務省等から戻ってきた職員に対して加入懇懇を行っている。現在、数名の方に加入してもらっている。
- ・来期の選挙についても投票用紙を配り、これから集計を行う。

(ウ) 横浜

- ・定期大会 9月22日（木）午後 万国橋会議センター 来賓希望なし
- ・9月12日（月）、令和4年度新規採用職員基礎科に対する説明を実施予定。

(エ) 名古屋

- ・定期大会 10月15日（土）午後 名古屋港湾会館 来賓は状況をみて依頼を判断
- ・8月3日（水）に委員会を開催。その後、8月15日（月）に大会と選挙の立候補公示を行った。8月29日（月）から9月9日（金）に選挙。
- ・カラーコピーがないので、加入懇懇の資料を50部ほど郵送してほしい。

(オ) 大阪

- ・8月末に委員会実施し、来期のことを決定する予定。

(カ) 神戸

- ・定期大会 10月1日（土）14時30分から16時 神戸ポートオアシス 来賓は中央と大阪地本に依頼
- ・青年総会 10月1日（土）13時から14時 神戸ポートオアシス

- ・委員会を7月13日（水）、27日（水）、8月3日（水）、10日（水）、16日（火）と週一で開催している。
- ・8月4日（木）から5日（金）にかけて、全大蔵の広島平和集会に2名参加。

（キ） 門司

- ・定期大会 10月1日（土） 旧大連航路上屋ホール 中央来賓希望

（ク） 長崎

- ・定期大会 10月8日（土） 東横イン 来賓は状況をみて依頼を判断
- ・8月8日（月）から9日（火）にかけて、連合の長崎平和記念事業のほうに2名参加。
- ・級号俸の調査とアンケートを今月中に配布して集計する予定。

（ケ） 沖縄

- ・定期大会 9月28日（水） ているる（貸会議室） 来賓希望なし

ウ 来期中央執行委員予定者

来期中央執行委員予定者について現状の確認を行った。立候補者については、8月31日（水）までに立候補届を中央まで郵送するように確認した。

函 館：北出

東 京：浅野、内木、堀田（夏）、北条

横 浜：未定

名古屋：原川

大 阪：未定

神 戸：仲野

門 司：浦中

長 崎：福本

沖 縄：新里

エ 第63期における具体的な取り組み（案）

倉本中央執行委員長から変更箇所や趣旨について説明があり、検討を行った。検討結果は、以下のとおり。

- ・今回の案に盛込まれた制度政策委員会は、在宅勤務やテレワークなど、公務員の働き方に関する内容になっている。過去の制度政策委員会は、輸出入申告の自由化などの業務に関する内容となっているので趣旨が異なり、制度政策委員会で開催できるのかという意見があった。制度政策委員会にとらわれず、内容によって中央執行委員会などで検討していくこととした。
- ・関税局長あて「中高年層組合員の処遇改善等に関する要求書」について、11月には定年退職者の要求書を提出するので、目立たせるためにも10月に提出することとした。

オ 中央総決起集会

倉本中央執行委員長から現在の予定について説明があり、日時、場所、動員数、役割分担について確認を行った。動員数については、例年第2回書記長会議で検討を行っていたが、今期は事務の関係で第2回書記長会議を行えなかったため、中央にて検討を行い提案した。コロナの感染状況を考慮し、人数を検討したが、減らしてほしい等の要望があれば中央まで連絡することとした。なお、会場については、仮押さえをしているが、当日キャンセルとなってもキャンセル料は発生しない。しかし、横断幕等の作成には日数がかかるので、それまでには開催の可否を決めていく。

カ その他

- ・人事評価制度について、本年10月より5段階から6段階評価に変更となり、以前だと上席の昇任だと直近1回の中位以上（B以上）であればよかったものが、改正後だと直近4回の1回優良以上だったら良いということになっている。これを緩んでいるとみていいのか、人事院からどのようなニュアンスで説明を聞いているか質問があった。（中央）人事院からそこについてのニュアンスの説明はなかった。4月に人事院と交渉をしたときに、6段階になるのかを聞いたが明確な回答はなかった。まだ検討中との回答であった。後日、公務労協、国公連合に状況を確認する。

以上